

令和2年度第6回

立川市介護保険運営協議会会議録

令和3年2月8日（月）

立川市福祉保健部介護保険課

■ 日時：令和3年2月8日（月曜日）午後4時00分～4時35分

■ 場所：立川市役所 1階 101会議室

■ 出席者：（敬称略）

◎ 日本社会事業大学 教授	下垣 光
○ りは職人でい	南雲 健吾
老援団幸町居宅介護支援事業所	峰岸 康一
立川訪問看護ステーションわかば	尾崎 多介代
市民公募（第1号被保険者）	西村 徳雄
市民公募（第1号被保険者）	八木 和夫
市民公募（第2号被保険者）	石川 恭子
市民公募（第2号被保険者）	宮本 直樹
至誠特別養護老人ホーム	鈴木 篤
立川市民生委員児童委員協議会副会長	河野 はるみ
社会福祉法人立川市社会福祉協議会	鉢嶺 由紀子
税理士	有馬 達也
弁護士	岡垣 豊

[職員]

保健医療担当部長	吉田 正子
介護保険課長	白井 貴幸
介護保険課介護給付係長	竹内 亜喜
介護保険課介護保険料係長	山口 智子
介護保険課介護認定係長	渡部 光生
介護保険課事業者係長	高瀬 邦也
高齢福祉課長	小平 真弓
高齢福祉課業務係長	久保田 耕一
高齢福祉課在宅支援係長	石垣 裕美
高齢福祉課介護予防推進係長	杉山 裕一
高齢福祉課地域包括ケア推進係長	伊藤 和香子

[コンサルタント]

(株) 総合環境計画	白江 真二
	福井 瑠菜

【1 開会のあいさつ】

- 会長 本年度最後となる第 6 回立川市介護保険運営協議会を開催する。また、緊急事態宣言中でもあるため、なるべく短時間で会を進行したいと考えている。ご協力のほどよろしく願います。はじめに事務局から資料の確認をお願いします。

【2 資料確認】

- 介護給付係長 それでは本日の議事に関わる資料を確認させていただく。事前配布した資料が 8 点ある。また、会の進行上、順番を入れ替えたため、議事次第を差し替えとさせていただきます、机上配布している。

まず、議事次第。机上配布したものである。次に「立川市高齢者福祉介護計画」（答申）、資料 1、資料 2、資料 3、資料 5、資料 6 をお配りしたが、不足等はあるか。

また、事前配布したことにより、本日は時間短縮のため説明等を省かせていただく。質問等があれば協議事項・報告事項ごとに挙手して、ご発言いただきたい。

では、いつも申し上げていることだが、議事録作成のため、発言をされる委員は挙手をし、会長から指名された後にご発言いただくようお願いする。事務局についても、役職名を申し上げた上で説明等をさせていただく。

事務局からは以上である。

【3 書面開催によるご意見ご質問について】

- 会長 それでは初めに報告事項 1【資料 1・3・4】書面開催によるご意見、ご質問について、質問等はあるか。

- 介護給付係長 修正させていただきたい。資料 1 の【資料 1】の 6 のご質問の所で、抜けている箇所がある。「不要なら」の「ら」が抜けていたので、追加していただきたい。次のページの、資料 1 の【資料 2】の 1 に「〇〇」となっている部分があるが、こちらは「親切」と修正していただきたい。以上である。

(ご意見・ご質問なし)

【4 立川市高齢者福祉介護計画の答申について】

- 会長 では、昨年 6 月に、市長から諮問をいただき、その後、長期にわたって審議した「立川市高齢者福祉介護計画」の答申を提出させていただきたい。本日は市長が不在のため、保健医療担当部長にお受け取りいただく。

大変、議論を尽くして作成したものである。第 8 次立川市高齢者福祉計画及び第 8 期立川市介護保険事業計画の策定についての答申をさせていただく。

○保健医療担当部長 長期間にわたり活発に議論いただき、誠にありがとうございました。大変充実したものになっているかと思う。また、今年度はコロナ禍という特殊な環境の中であったが、しっかりしたものができたのではないか。本当に長い間どうもありがとうございました。これからも、よろしく願います。

【5 介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）単価の改定について】

○会長 それでは協議事項になるが、資料 2 の介護予防、日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス事業）単価の改定について、質問等をお願いします。

無いようなので、改定ということにさせていただきます。

【6 地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所の開設・廃止について】

○会長 続いて、報告事項 2、地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所の開設・廃止について、ご質問等はあるか。

無いようなので、次に進ませていただく。

【7 今年度の運営協議会を振り返って（各委員感想等）】

○会長 本日予定した答申の提出および報告事項については終了したが、今年度最後の運営協議会になるので、各委員から一言ずつ感想などを聞かせていただきたい。

○A委員 1年間どうもお疲れ様でした。私は答申委員の方ではなく、地域密着型サービスの委員だったが、コロナ禍で、それも行われなかった。しかし、無事に介護事業計画ができて、本当に良かったと思う。どうもお疲れ様でした。

○会長 ありがとうございます。

○B委員 今年はコロナということで今までにない状況の中、皆さまに運営協議会へ参加していただき、非常に良い答申ができたと思う。ありがとうございます。

○会長 ありがとうございました。

○C委員 いつもお世話になっております。このような会に参加させていただき、立川市の介護保険がこれから更に良い方向にいけばいいと思う。また、コロナ禍の中、新しい

生活様式ということで、ヘルパーや、デイサービス等、少々苦しんでいる所もあるので、今後ともご協力をお願いしたい。先生、ありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

○D委員 私も初めてこのような席に参加させていただいた。私にとってはとても難しいことが多く、皆様についていくのに必死だった。今回のように厚い資料を受け取ると、1日3時間ぐらいずつかけて、毎日、必死になっていた。取りあえず自分が分かる所だけは把握できたと思う。

答申のほうにも質問させていただいた。地域に密着ということになると、民生委員が一番関わっていくと思う。しかし、介護保険はそれほど民生委員に理解されていないと思われるため、研修をお願いするという事も書かせていただいた。今後もまた努力して何とかやっていきたいと思う。ありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

○E委員 自分もこのような形で協議会に参加させていただいて、本当に感謝している。コロナ禍の中、緊張を強いられる状況で各委員の方も参加されていると思う。自分自身にとっても本当に勉強になった。介護保険を担う側の一員としても、色々な見識や、今後、役に立てるかということ等、広い視野を持つことができたと思う。本当に1年間、ありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

○F委員 色々お世話になり、ありがとうございました。私は計画策定の検討会を担当したので、今回の答申の中身について、直接検討に加えていただいた。その中で、事務局や施設の職員の皆さま方の、柔軟かつ積極的に、前向きにこの計画を作成し、進めていこうという姿勢を感じたので、大変安心しながらこの計画の策定に関わらせてもらったと思っている。その意味では、この計画を実行に移す段階でも、来年度からも、ぜひ、そういう形で、前向きに、積極的に取り組んでいただけるものと期待している。

この計画の中で、「検討に着手します」「推進します」「詳細は検討していきます」となっている部分が結構ある。そこもしっかりと、私も委員として見守らせていただき、時にはもっと進めるべきだというような意見具申というものをしていく覚悟を、改めて持つところである。今後ともよろしく願います。ありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

○G委員 今回から参加させていただいた。1年間ありがとうございました。私自身、とても勉強になった。高齢者福祉介護計画が、このような協議を尽くされて作られていることに驚き、頭の下がる思いをした。そこに自分が関わらせていただけたことに大変感謝している。ありがとうございました。

私の両親が介護保険の利用者であり、認知症を発症している。両親も含めて高齢者の方が、より分かりやすく利用しやすい介護保険制度であってほしい。また、立川市が活性化して暮らしやすい地域、街になるように、自分自身もこれから関わらせていただきたい。どうもありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

○H委員 私は2回目だった。今回はコロナのこともあり、やむを得ない部分があったかもしれないが、非常に時間がない状況で資料が送られてきており、ざっと見るだけでも大変だった。突然のこのため仕方ないかもしれないが、なるべく時間をいただきたいと思う。

また、改めて見てみると、ここがちょっと見にくいなという所がある。特に私が思ったのは、第5章のサービスの見込みの所だ。今回15年後の予測値を出しており、15年では大きく数値が上がっているの、グラフや表に間の年数を2つ程入れておくと、もう少し分かりやすいと思った。そのようなところが数カ所ある。

コロナはもうしばらく、あるいは永遠に続くのかもしれないが、なるべくスムーズにいくように、来年度もまたよろしく願います。

○会長 ありがとうございました。

○I委員 この1年間お世話になり、ありがとうございました。介護保険関係の実情について、色々と勉強させていただき大変参考になった。各委員の皆さま方の真摯な議論や、事務局の方々のご苦勞について謝意を申し上げたい。

特に所得別の保険料については大変苦勞されていた。所得税の改正による給与所得と年金所得の10万円の控除額変更。これに伴う影響というものも、この第7段階から第9段階までを勘案して、負担が増えないように考慮されている。また、据え置きという決定もされて、改めてこの努力、英断には謝意を表したい。

これから私も色々と勉強させていただきたい。介護保険関係のさまざまな実情を肌で知ることができ、大変勉強になった。お礼を申し上げたい。ありがとうございました。これからもぜひ、よろしく願います。

○会長 ありがとうございます。

○J委員 今回、7次、8次と、2期に渡り関わらせていただいた。また、7次の時とは違った、8次の皆さまとの議論があり、改めて進化した高齢者福祉計画になっていると感じ取った。皆さま、色々ご意見ありがとうございました。また、今後も地域密着型サービス調査検討会に参加させていただく。よろしくお願いします。

コロナに関しては、気を引き締めていく。コロナの感染者数が少なくなっても気を引き締めて訪問させていただく。よろしくお願いします。

○会長 ありがとうございます。

○K委員 1年間ありがとうございました。居宅介護支援事業所のケアマネジャーの代表として出させていただいた。立川市の新任介護支援専門員の連絡会を、本来は今年度スタートする予定で、ずっと準備してきた。しかし、コロナの関係でずれ込んでしまった。来年度5月に総会を開ければと思っている。

現場の声がなかなか聞こえてこないところもあり、暮れからウェブで、ふじみ包括さんにもご協力いただき、取りあえずコロナ禍をどうにか乗り切ろうということで、70名ほど集まっていたいただき、現在Zoomで議論している。本日コロナの感染者が300人を切っているようだが、ゼロではない。立川も、もう800人に手が届こうかという感染セクションになっている。今後とも、気を引き締めてやっていければと思う。ありがとうございました。

○会長 ありがとうございます。

○副会長 この立場は、会長をサポートする立場で、最初私のような若輩者が務められるか不安だった。皆さまの協力で、何とか役割を全うできた。ありがとうございました。

私は介護事業者の立場、通所の段階の代表という立場で参加させていただいた。それ以外にも、さまざまな事業に関わっている。事業者の立場として、この勉強期間の中で、市のほうに要求やお願いごとをたくさんさせていただいた。その都度、真摯に受け止め、お答えいただき、ありがとうございました。

その中で先日、居宅介護支援事業所、ケアマネジャーの事業所に対して、実地指導等、指摘の多い事項というものが、市のほうから示された。特に地域密着という形で、市と協力しながら運営していかなければならない事業が増えている。こういった指南書のようなものがあると、われわれとしても非常に安心して事業を遂行できる。今後とも他のサービスも含めて、同様の対応をしていただきたい。われわれの方の希望もあるし、一緒に作っていくという姿勢で、今後も協力しながらできればと思う。

1年間、副会長という立場でやらせていただいた。どうもありがとうございました。

○会長 ありがとうございました。

最後に私のほうから感想を述べさせていただく。本当にコロナという特殊な状況下、私自身の力不足の中で、事務局及び各委員の皆さまの力によって、何とか計画策定にたどり着けたことに関して深く感謝したい。ありがとうございました。

コロナ状況下に加えて、残念ながら高齢化率はどんどん上がることを避けられない。高齢者福祉や介護保険を巡る状況は、常に厳しいものがこの先もあると思う。一方で、それに関しては悲観することはないというのもあろうかと思う。それぞれの地域の、立川の持っている力を結集し、地域がより良い地域であることにより、結果的には支えていけることと信じている。まだここで答えが出たものではない。また、この第8期中で、さまざまな問題に直面しながら解決を探っていくことで、必ず光明は見えてくる。今後とも特に各委員の皆さまに、この計画を見守っていただき、さまざまな意見を出していきながら、次に進んでいけると思っている。

私自身、第7期でもこちらのお手伝いをさせていただいていた。立川で協力させていただくと、改めて市の底力というものを深く感じる。私自身も大変勉強になった。こういうことが必ず次に生かせるように、皆さまとともに、お手伝いできることはどんどんやっていきたい。皆さま、どうもありがとうございました。

【8 事務局からの連絡等】

○会長 それでは最後に、事務局からの連絡事項等をお願いします。

○介護給付係長 事務局からの連絡である。まず、本日答申いただいた事業計画を、これから決定していく。計画書の刷新は、3月末に完成する予定である。完成後、委員の皆さまに郵送を予定している。

次に2月7日、12日に予定していた市民説明会については、緊急事態宣言が発令されたため中止とさせていただいた。その代わりとして、介護保険の制度改正や介護報酬の改定について説明した資料を、市ホームページ等で公開していく予定である。また、計画や制度改定について、4月25日号の広報でもお知らせし、市民に周知していく。さらに各事業者連絡会にて、ホームページ等で公開するなど、情報発信をしていきたい。

次に資料6、令和3年度 介護保険運営協議会等の開催スケジュールをご覧いただきたい。来年度の開催スケジュールは、介護保険運営協議会を3カ月に1回程度の頻度で、来年は4回、地域密着型サービス調査検討会は3回開催予定である。今年度開催した計画策定等調査検討会については、来年度は計画策定の年ではないため、今のところ開催の予定はない。初回5月19日の変更予定はないが、それ以降の日程は変更や休止があり得る。その場合は連絡させていただく。

最後に令和3年度、第1回介護保険運営協議会は、令和3年5月19日の16時から、101会議室で開催を予定している。開催通知の送付は、5月のゴールデンウィーク明けぐらいになるかと思う。

次に、事業者係長からの事務連絡をお願いする。

○事業者係長 地域密着型調査検討会の臨時会は、1月8日の開催を予定して、急遽委員の皆さまにお願いしたが、緊急事態宣言を受け延期となった。スケジュールが変わってしまったことをお詫び申し上げる。今回は4月、もしくはその前の3月等に開催することを目指している。以上である。

○介護保険課長 本日の介護保険運営協議会は、今年度の最後となる。私の方から一言ごあいさつ申し上げます。振り返ると昨年4月に開催予定の第1回介護保険運営協議会が、緊急事態宣言発出により書面開催に変更となった。そして6月24日の第2回介護保険運営協議会では、市長に代わり保険医療担当部長から、委員の皆さまへ、辞令交付や第8次立川市高齢者福祉計画及び第8期立川市介護保険事業計画に対する諮問が行われたところである。

あれから月日は7カ月ほど流れ、本日協議会を代表して、下垣会長から計画の答申をいただいた。委員の皆さまにはコロナ禍の大変な中、真摯にご議論賜った結果、このように素晴らしい計画を策定してくださり、感謝申し上げます次第である。

4月には、早速、第8次高齢者福祉計画及び第8期介護保険事業計画がスタートする。令和3年度から3カ年、計画に基づき、引き続き介護保険事業を着実に運営して参りたいと考えている。また、令和3年度以降も、介護人材の不足等さまざまな課題が山積しており、委員の皆さまのお力添えを賜りたく存じ上げる。

最後に、世間はコロナ一色で何かと不自由な生活が続いているが、感染にはくれぐれもご注意いただきたい。委員の皆さまはじめ、職員の皆さまもご自愛くださるよう、お願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。1年間、本当にお世話になり、ありがとうございました。

【9 閉会】

○会長 それでは、これをもって、第6回介護保険運営協議会を終了する。大変、お疲れ様でした。ありがとうございました。

午後4時35分 閉会